

(研究職を目指すあなたに) 研究インターンシップのご案内

イノベーション創出を担える高度理工系人材育成が急務であるとの認識のもと京都大学・東京大学・神戸大学等 全17大学と、三菱電機・東レ・パナソニック・ダイキン等 全31社（*加盟企業拡大中）が参画する「一般社団法人 産学協働イノベーション人材育成協議会」では、理工系大学院生(修士・博士)を対象に、研究インターンシップを推進しています。

将来自分が就きたいと思う仕事や企業で、自分の能力が通用するか、何が大切かなどを「気づく」ことが出来、将来のキャリアについてじっくり考えることが出来ます。

1. 研究型インターンシップ特徴

- ① 企業における研究開発を体験できる(1～3か月間)
- ② 研究テーマを自分で選べる(テーマ自主提案も歓迎します)
- ③ 将来のキャリアに必要なことに気づく
- ④ 指導教員とよく相談して進めます
- ⑤ コーディネータが全てお世話、自分で動く必要はありません

2. 事前教育の実施

「志教育」「企業が求める人材」「研究開発の進め方」「ビジネスマナー」「先輩の話」等、企業における研究から事業化についてインターンシップに行く前に講義を行います。

3. 就職支援

就職支援を希望される場合は支援いたします。

4. 費用負担

交通費、滞在宿泊費等は、企業にご負担いただきます。

5. 実績

神戸大学では2015年以降34名の学生が参加されています。

6. 登録は簡単、URL:<http://www.c-engine.org> から登録できます。



エントリーはこちら

お問い合わせはこちら



神戸大学 研究インターンシップ お問い合わせ先

担 当	連 絡 先 (メール・電話)
神戸大学キャリアセンター	stdnt-shushoku@office.kobe-u.ac.jp 078-803-5217

研究職を目指すあなたに

C-ENGINE

研究インターンシップに 挑戦しませんか？

- ①産学協働イノベーション人材育成協議会
- ②キャリアセンター独自のインターンシップ

**企業でのインターンシップ経験が
あなたのキャリアパスを拓く！**

選べるテーマ！
自分の可能性を
試そう！

一流の
企業研究者と
協働しよう！

夢の実現に向け
自分に必要なこと
を発見しよう

就職に向けて
1歩リード
しよう！

産学協働イノベーション人材育成協議会(C-ENGINE)

- ✓ 神戸大学を含む国内**17**大学、**31**のグローバル企業が参画
- ✓ 理系大学院生（修士・博士、ポスドク）（神大は文系も実績あり）
- ✓ 一年を通して随時募集

会員企業

川崎重工業	凸版印刷
サノメディカルシステムズ	巴川製紙所
京セラ	日東電工
コニカミノルタ	日本触媒
シスメックス	日本ゼオン
島津製作所	日本電信電話
清水建設	日本バーリガー・インゲル (2021年3月現在)
住友電気工業	ハム
住友電装	パナソニック
ダイキン工業	日立金属
ダイセル	堀場製作所
大日本印刷	三菱重工業
竹中工務店	三菱電機
タダノ	村田製作所
電力中央研究所	リコー
東レ	ロート製薬



会員大学

東北大学
筑波大学
東京大学
東京工業大学
東京理科大学
お茶の水女子大学
東京都立大学
金沢工業大学
京都大学
大阪大学
大阪府立大学
神戸大学
奈良女子大学
奈良先端科学技術大学院
岡山大学
九州大学
鹿児島大学

研究職を目指すあなたに！

研究型インターンシップの特徴

① 企業における研究開発を体験できる！

テーマ提案も歓迎！

② 研究テーマを自分で選べる！

コミュニケーション
チームワーク
リーダーシップ
顧客…

③ 将来のキャリアに必要なことに気づく！

④ 就職に有利！

キャリアセンター独自のインターンシップ

C-ENGINE加盟企業以外にもサポート！

■文系・理系問わず参加可能

■研究事例としての参加も可能

受入企業

電機・化学大手メーカー、新聞社等々
希望業界・企業についてもご相談ください。

◎神戸医療産業都市進出企業と連携予定

<https://www.fbri-kobe.org/kbic/company/>



研究職を目指すあなたに！

**インターンシップ決定まで
コーディネーターがサポートします！
先輩学生に相談もできます！**

**グローバル企業の
研究開発部門で体験**

・IS事前講義

**マッチング
3者面談・企業面接**

エントリーシート提出

・エントリーシートの書き方や研究テーマの
選び方などアドバイスを受けられます

アカウント登録

・インターンシップ開始時期・期間が
自由に決められます

**2015年～2021年 34名がチャレンジ！
文系にも拡大中！**

皆さんのチャレンジを応援します！

産学協働イノベーション人材育成協議会ウェブサイトから、
IDMシステムに**アカウント登録**をお願いします！

✓ <http://www.c-engine.org/>



ここで研究テーマ一覧が見られます！

神戸大学 研究インターンシップ° お問い合わせ先

キャリアセンター（鶴甲第1キャンパス A棟1階）

Mail:stdnt-shushoku@office.kobe-u.ac.jp

tel:078-803-5217

専任コーディネーターによるアドバイス

- ✓ エントリーシートの書き方？
- ✓ 研究テーマの選び方？
- ✓ インターンシップ時期・期間？
- ✓ 気に懸かること



イノベーション人材に必要な、トランスファブルスキル **RISE**とは…

- ✓ **R**esearch governance and organisation
…研究遂行にかんするスキル
- ✓ **I**ntelligence and knowledge
…知識・知的能力
- ✓ **S**ocial relationship
…他者や社会との関係にかかわるスキル
- ✓ **E**ffectiveness
…自己開発にかかわるスキル

目覚して伸ばす!



研究インターンシップの ススメ

大学公認事業
理系・文系大学院生・ポストク対象

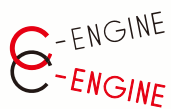


ずっと研究に
専念してきたけど…
自分の能力や適性って
どうなんだろう？



今すぐ詳細をチェック!
<https://www.c-engine.org/student/>

研究者としての幅が広がる
中・長期研究インターンシップに
挑戦してみよう!



一般社団法人
産学協働イノベーション人材育成協議会
<https://www.c-engine.org>

C-ENGINE参画大学(17大学、2022年1月現在)

東北大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学、東京理科大学、お茶の水女子大学、
東京都立大学、金沢工業大学、京都大学、大阪大学、大阪府立大学、神戸大学、
奈良先端科学技術大学院大学、奈良女子大学、岡山大学、九州大学、鹿児島大学

C-ENGINE の研究インターンシップ 一般的な流れとポイント

C-ENGINEの研究インターンシップでは、学生みなさんに、企業の研究現場での企業研究者との協働をとおしてトランスファラブルスキルを習得する機会を得て頂くと同時に、新たな課題解決を探る研究を体験してもらいます

step

1



IDMシステムへのアカウント登録、情報収集

- 企業でどのような研究ができるかをイメージしましょう
- インターンシップを通して最も得たいものは何かを明確にしましょう
- ✓ IDMシステムに掲載中の研究インターンシップ情報(テーマ詳細、必要な背景知識・スキル、実施場所、時期・期間、待遇など)をチェック
- ✓ IDM上にテーマを掲載がない企業にも、大学コーディネーターを通して応募することが可能です
- ✓ システム上では、掲載中テーマについて質問ができます(IDMスタートアップガイドを参照)

step

2



指導教員・コーディネーターとの相談、研修先・テーマの選定

- 志望動機を明確にし、希望研修先を決めましょう
- コーディネーターと相談の上、応募しましょう
※応募の際は、必ず指導教員の先生にも相談して許可を得てください
- ✓ 複数のテーマで迷っている、自分の研究テーマにあうインターンシップテーマが無い、といった悩みを、各大学のコーディネーター先生に相談してみてください
- ✓ 応募方法は2種類あります
① IDMでのオンライン方式
② 大学コーディネーターを通じたオフライン方式
どちらの方法で応募するかについては大学コーディネーターとご相談ください

step

3



▼ 企業へ打診
▼ 約2週間～1か月

応募 エントリーシートの作成・提出

- オフライン応募の際には、エントリーシート(履歴書、研究概要、志望動機)を作成し、大学コーディネーターを通して企業に提出します
※複数企業・複数テーマへの併願は基本的には認めておりません
- 企業内部で受入可能性を検討していただきます
※検討には1ヶ月程度の時間がかかることもあるので、時間的余裕をもって応募してください
- ✓ エントリーシート作成時のポイント
ご自身がこれまで習得してきた大学での専門知識やスキルがどのような点で役立つか、応募テーマの関連性を明確にしながらなるべく具体的に研究概要や志望動機を作成しましょう
「自分には〇〇ができる」「企業に〇〇という点で貢献できる」というようなアピールが効果的です

step

4



▼ 受け入れ通知
▼ 約2週間～1か月

三者面談(学生・コーディネーター・企業担当者)

- 企業の内部検討の結果、受入可能性がある場合、三者面談を実施することもあります
- 具体的なテーマの調整や、時期・期間の調整などもこの時におこないます
※受け入れ決定後、大学・企業間での契約手続きが必要なため、すぐにはインターンシップを開始できません(最低2週間程度は必要です)

step

5



事前準備(事前学習、契約・保険加入etc..)

- インターンシップ決定から実施までの期間を有効に活用しましょう!
- コーディネーターが事前ガイダンスをおこなう場合もあります
- ✓ インターンシップ開始時に、ガイダンス・トレーニングに占める時間を最低限にし、定めたインターンシップテーマにできる限り多くの時間を確保するため、この期間を有効に活用されることを推奨しています
- ✓ 事前に学習しておくべき項目の有無を企業側に確認しておきましょう

step

6



インターンシップ実施

- 社員みなさんにお世話になりながら研究活動をスタート!
- 安全教育(予測と対処)、計画策定(学生の背景知識の確認)、導入教育(使用機器や実験手順)、社内他部署見学などを経て研究活動がスタートします。
※インターンシップ後は、修了報告書を大学コーディネーターへご提出ください